

2017年（平成29年度）複数年サイクル点検評価レポート【施策評価】

分野名	Ⅲ 魅力と活力ある快適な地域づくりの推進	施策 No.	31	施策名	歴史的・文化的環境の形成
-----	----------------------	--------	----	-----	--------------

目的、内容	以下の取組みにより、都市の魅力や地域の活力づくりを推進 <ul style="list-style-type: none"> ・府内の有形、無形の歴史的・文化的資源を保全し継承する ・豊かな歴史、食や芸能等の特徴ある文化の観光やまちづくりの分野への活用 ・百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録に向けた取組みを推進 				
副次的効果、外部効果等					
関係法令、行政計画等	文化財保護法、大阪府文化財保護条例				
国等の政策、社会情勢等					
(参考) 「講じた施策」に記載した施策事業コスト	2014年度（決算額）（千円）	2015年度（決算額）（千円）	2016年度（決算見込額）（千円）		
	0	0	10,989		
※各年度で「講じた施策」への掲載事業が異なることから、新規事業の有無等に関わらず、年度間でコストの増減がある。					
取組指標及び実績 (施策効果の定量評価)	名称	把握方法	実績		
	① 指定文化財件数	環境白書巻末データ	2014年度末 国指定等文化財 785件、府指定等文化財 477件 2015年度末 国指定等文化財 788件、府指定等文化財 479件 2016年度末 国指定等文化財 793件、府指定等文化財 485件		
施策の進捗状況	施策の内容	進捗状況※	主な事業の名称	事業内容・実施状況等	
	豊かな歴史、食や芸能等の特徴ある文化の観光やまちづくりの分野への活用	☆☆	大阪ミュージアム構想※現在の事業名は「大阪ミュージアム推進事業」	『「明るく」「楽しく」「わくわく」するまち・大阪』を実現するため、まち全体を「ミュージアム」に見立て、魅力的な地域資源を発掘・再発見し、磨き・際立たせ、結びつけることにより、大阪のまちの魅力を内外に発信	
	百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録の取組み	☆☆		百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録を応援する府民会議設立（2015年12月） 百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録のための推薦書（原案）を文化庁に提出（2017年3月） 首都圏への情報発信を含め、登録に向けた機運醸成の取組みを実施。	
	未指定の歴史的文化的遺産の保存	☆☆	埋蔵文化財緊急調査事業	発掘調査の実施 2014年度 8件、2015年度：10件、2016年度：5件	
	指定文化財等の保全・活用と次世代への継承	☆☆	指定有形文化財等保存事業、指定文化財等管理事業	府指定文化財の保存修理等への補助 2014年度 国、府指定文化財建造物の保存修理12件、指定文化財（史跡等）管理62件 2015年度 国、府指定文化財建造物の保存修理18件、指定文化財（史跡等）管理68件 2016年度 国、府指定文化財建造物の保存修理13件、指定文化財（史跡等）管理69件	
	歴史的文化的遺産にふれる場と機会づくり	☆☆	博物館等の運営	府立近つ飛鳥博物館・近つ飛鳥風土記の丘、府立弥生文化博物館の運営 2014年度 入館者数 計 169,101人、 2015年度 入館者数 計 165,563人、 2016年度 入館者数 計 145,066人	
※進捗状況：☆☆☆計画以上の進捗/☆☆計画どおり/☆計画どおりではない					
評価		評価	理由等		
	施策目的の達成状況	計画どおり進捗	文化財の保存・活用事業、歴史的文化的遺産に触れる場・機会づくり、百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録の取組みの各事業について、計画どおり実施されている。		
	事業・工程の進捗状況	想定どおり進捗			
計画見直し又は改善事項		見直し・改善点の有無	見直し・改善点の内容等		
	目標	—			
	本文	無			
	工程表	—			
	その他の改善事項	無			
関係課室	府民文化部、教育庁				

環境総合計画部会委員による点検（所見）	点検評価手法の適正さについて	評価結果について	計画の見直し又は改善方針について
	概ね妥当である。	概ね妥当である。	概ね妥当である。